タイトル

markdown-pdfから生成したPDFのサンプルです。

markdownの記法 一覧

一般的なmarkdownの記述を使って、markdown-pdfの生成結果を確認してみたいと思います。

h2~h6 見出し

見出しをmarkdownで記述するには、行の始めに # を付けて、見出しの文字列と半角スペースで区切ります。 # の数に応じて <h2></h2> から <h6></h6> まで生成できます。

h2の見出し ### h3の見出し #### h4の見出し ##### h5の見出し ###### h6の見出し

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

h2の見出し

h3の見出し

h4の見出し

h5の見出し

h6の見出し

a リンク

リンクを記述するには [リンクを貼りたい文字列] (URL "URL先のタイトル") と記述します。URLは相対パスや絶対パスの指定ができます。

```
[Yahoo home](http://www.yahoo.co.jp/ "Yahoo")
[google home](https://www.google.co.jp/ "google")
```

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

Yahoo home (http://www.yahoo.co.jp/)
google home (https://www.google.co.jp/)

img 画像の埋め込み

画像を埋め込むには![画像の代替文字] (画像のURL "画像のタイトル") と記述します。現行のmarkdown-pdfでは、絶対パスの指定が必須です。

![サンプル画像](/path-to-your/markdown2pdf/file/markdown/1600x900.png "サンプル画像")

table テーブル

テーブルは以下のように、 | で囲みます。左寄せや右寄せ、中央揃いは行の区切りに : を用いて表します。 : の位置によって寄せ方が変わります。

```
| 右寄せ | 中央 |
| 左寄せ
            ----:|:-----:|
|:----
    | This | This
| This
| column
           column | column
| will
            will | will
be
             be |
                    be
| left
            right | center
           aligned | aligned
| aligned |
```

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

左寄せ	右寄せ	中央
This	This	This
column	column	column
will	will	will
be	be	be
left	right	center
aligned	aligned	aligned

ul、ol リスト表記

リスト表記は - と半角スペースを先頭に記述していきます。番号付きリスト表記は 1. と半角スペース を先頭に記述していきます。またリストの説明を入れたい場合には先頭に半角スペース4つを追加し、 前後を空行で挟みます。

_	- hoge fuga foo
	リストの説明(先頭に半角スペース4つを追加し、前後を空行で挟む)
_	bar
2	. hoge . fuga . foo
	リストの説明(先頭に半角スペース4つを追加し、前後を空行で挟む)
3	. bar
上詞	記のように記述すると、以下のように表示されます。
•	hoge
•	fuga
•	foo
	リストの説明(先頭に半角スペース4つを追加し、前後を空行で挟む)
•	bar
	1. hoge
	2. fuga

3. foo

リストの説明(先頭に半角スペース4つを追加し、前後を空行で挟む)

4. bar

em、strong 強調

強調を表すには*で囲みます。

em要素を使った強調は*em*と記述します。 strong要素を使った強調は**strong**と記述します。

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

em要素を使った強調は em と記述します。 strong要素を使った強調は strong と記述します。

code block コード・ブロック

コード・ブロック(本文とは切り離した複数行のプログラムコード)は 3つで囲み、言語名を記述します。テーマやエンジンがサポートしている言語によってはシンタックスハイライトしてくれます。

```
``` js
// 本文とは切り離した場所に複数行のプログラムコードを表示させます
console.log("Hoge");
```

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

```
// 本文とは切り離した場所に複数行のプログラムコードを表示させます console.log("Hoge");
```

# del 打ち消し

打ち消しを表すには~2つで囲みます。

~~打ち消したい文字~~

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

打ち消したい文字

# kbd キーボード

キーボードはmarkdownではサポートされていないため、タグを直接記述する必要があるようです。 markdownはhtmlが混在していてもそのまま表示してくれます。

キーボードは<kbd>Alt</kbd>のように記述します

上記のように記述すると、以下のように表示されます。

キーボードは Alt のように記述します

# blockquote 引用

引用を表すには > と半角スペースを先頭に記述していきます。また引用のネストも可能です。上記のようにmarkdownを記述すると、以下のように表示されます。

```
> 引用
> > 引用のネスト

サイトの引用
> Yahoo(サイト名)
> <cite>Yahoo! - yahoo </cite>
```

#### 上記のように記述すると、以下のように表示されます。

引用のネスト

#### サイトの引用

Yahoo(サイト名)

Yahoo! - yahoo (http://yahoo.co.jp)